

## 令和 2 年度第 1 回秩父市総合教育会議議事録

期 日	令和 2 年 5 月 29 日（金曜日）
時間・場所	15 時～16 時 5 分・本庁舎 3 階庁議室
出席者	<p>久喜市長、倉澤教育長、増田教育委員、高野教育委員、松本教育委員、山中教育委員</p> <p>市長室長、市長室次長兼地域政策課長、地域政策課主幹</p> <p>教育委員会事務局長、教育委員会事務局次長 2 人、教育総務課長</p> <p>傍聴者 なし</p>
会議内容	<p>○市長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回から新たに山中委員を迎える。保護者委員としての知見に期待している。</li> <li>・新型コロナウイルス対策の一環として学校給食パンの配布を実施した。</li> <li>・今後、教師の働き方改革も進む。コロナで一気変わった。いかにリモート学習を取り入れていくか。新型コロナだけでなくインフルエンザが流行した際にも活用できる。</li> <li>・GIGA スクールについて、当初 2 年計画であったのを 1 年前倒しし、今年度中に完了させる。タブレットを配備する。</li> </ul> <p>○教育長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パンの配布では様々な意見をいただくことができた。次回ある場合はパンを増やし、ジャムやマーガリンを付けることを考えたい。</li> <li>・総合教育会議は、教育委員の皆さんと市長との率直な意見交換の場であると考えている。よろしく願いたい。</li> </ul> <p>○山中教育委員挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3 人の子がいる。上の娘が小学校の頃から、PTA などを通して子どもたちと一緒に関わってきた。これから 4 年間、よろしく願いたい。</li> </ul> <p>（傍聴者 なし）</p> <p>○議事</p> <p>（1）秩父市教育大綱について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料 1-1、1-2、1-3 について事務局（地域政策課）から説明。</li> <li>・教育委員会定例会後の時間も活用させていただきながら、今年度末までかけて見直し作業を進めていきたい。（事務局）</li> <li>・資料 1-3 にある「要検討項目」（Society5.0、英語教育など）についてはどのように取り扱う考えか。（市長）</li> </ul>

- ・6/25 に提案する「素案」に盛り込む方向で考えている。(事務局)
- ・皆さんから意見をいただきたい。(市長)
- ・見直すのであれば、よりわかりやすくし、施策に広げたい内容を盛り込んでどうか。あまり大きく変えるのは良くないを考える。今までの5年とこれからの5年はもの凄く変わると思う。特にICTの活用は必ず盛り込む必要があると思う。予測不能な時代になる、こういう時であってもたくましく生き抜く、困難を乗り越える力という考え方を盛り込む。(高野教育委員)
- ・教育委員になって初めて教育大綱の存在を知った。私なり調べたり考えたりした限りでは、基本理念は「市が(子どもたちに)どういった人間に育ててほしいのか」という内容、基本方針は「そういった子を育てるためにどのように取り組んでいくのか」という内容だと理解した。大綱には様々な内容が盛り込まれている。1枚の用紙にたくさんのことが盛り込まれているために分かりにくい部分もあると思う。内容を絞れるものであれば絞れると良いと思う。ページ数を増やしても良いと思う。子どもや年配の方にも分かりやすい内容にできると、もっと素晴らしい大綱になるのではないかと。(山中教育委員)
- ・前回の会議で分かりづらいと発言したが、幾つかを羅列するだけでも済まないとも思う。言葉選びが大切。基本理念はセンテンスが長いと思う。基本方針は抜けている部分があるとまずいと思う。ICTは盛り込むべき。配っただけでなく、メンテナンスや人的・予算的裏付けを取ってもらいたい。今回のコロナは色々な面で見直しする契機になると思う。英語教育について教科になると評価していかないと行かないが、楽しんでやっていくという部分も必要だと思う。(松本教育委員)
- ・人的な部分についても協議して、それを付けていこうとしている。(市長)
- ・ICTに長けた人材が配置されたのは良かった。ビデオカメラが17台寄贈されたと聞いたが、どのように配置されるのか。(高野教育委員)
- ・ロータリークラブから寄贈を受けた。(市長)
- ・17台を各学校に1台ずつ配置する。21校あるので全校には置けない。現在、3密を避けるために1クラスを複数教室で授業を行っている学校がある。1人の先生の授業を複数教室で見られるよう、大規模校に配分することとした。(教委事務局)
- ・各校に1台で十分なのかどうか。複数台の配置も検討してもらえると良い。(高野教育委員)
- ・台風や大雪など、災害に対する考え方も盛り込んでどうかと思う。この10年のパラダイム転換の大きさは、その前の20~30年くらいにあたるかもしれない。秩父市が危機に見舞われたとき、最後に自分を

守るのは自分の感性だと思う。タブレットの配付については、メンテナンスなどのフォローにも目を配る必要がある。人的金銭的成本など現実的に大変な部分があり、教育や福祉の分野はトレードオフな面がある。最後は政治的な決断が必要になるのだろうが、そのあたりの部分を理解しておく必要があると思う。プールをアウトソーシングするという話は良い話だと思う。(増田教育委員)

- 皆さんの総意として ICT を推進するという点で一致したと思う。(市長)
- 前回と今回の会議で出た内容を踏まえ素案を作成する。そのほかにも意見があれば、今回お配りした意見提出用紙を提出願いたい。(事務局)
- 自治体によって、「理念」としているところと「方針」としているところとがある。市によっては、かなを振って子どもたちに読めるように作っているところもある。中高生くらいにわかるようだと良い。秩父にとって子どもは大事な宝であり、活躍してほしいということを基本理念で打ち出し、活躍するために、市としてはどういう子どもになってほしいか、ということの方針で示すというのが分かりやすい。その方針の中に ICT や英語などを盛り込めると良い。県の大綱が参考になると思う。(教育長)
- 私も県の大綱を読んだ。分かりやすく、1 回読んでストーンと落ちた。見直しが前提なら、参考にして良いのではないかと思う。(高野教育委員)
- 色々と網羅されている。分かりやすくといった観点から、見直しできると良いと思う。(山中教育委員)

## (2) 令和 2 年度 教育関係の主要事業について

- 資料 2-1、2-2 について教育委員会事務局から説明。
- 動画 122 本というのは凄い。おもてなし TV が役に立っている。どのくらい見られているのか。(市長)
- 一番多いものは、4 千回を超えている。(教育長)
- 英語の先生が上手い。プロ級だ。マンネリ化しないようにというところだけ、アドバイスしておきたい。秩父にはテレビとラジオというメディアがあり、ベースになっている。(市長)
- 秩父市の対応は大変良かった。速かった。4 月も少し登校させてから休んだというのも良かった。入学式も卒業式もできた。素晴らしい判断だったと思う。動画教材に取り組むことによって、先生方の ICT 能力が高まることが期待できると思う。GIGA スクール構想にもつながっていく。また、分散登校が新学年の良いウォーミングアップとして機能していると思う。懸念される場所としては、人数の多いクラスの密集に対する手当て。色々工夫してほしい。動画については、今後も

1週間に1本ずつくらい流しても良いのではないかと思う。ピンチはチャンス。行政、学校の取組に期待している。(高野教育委員)

- ・速く対応していただけてありがたい。動画も感謝している。良いものがあるのになかなか見えてくれないようなこともあるが、そのうちいつか役立つことがあると思う。子どもたちの密集を避けるのが難しいということについて懸念している。学校をはじめ皆でアイデアを出して乗り切りたい。(山中教育委員)
- ・入学式と卒業式をやったのが、分散登校に効いている。やって良かった。先週から登校指導に立っている。以前は元気がないと感じたこともあったが、今朝は元気だった。地域の人たちも出てくれている。(松本教育委員)
- ・同じ意見。ここまでの対応は素晴らしかった。北九州市で感染が再拡大しているが、第2波への警戒を我々が努力しなければならない。自分の企業でも「ズーム」を活用した会議を行っている。県からは第2波が必ず来ると言われており、緊張感を保っている。(増田教育委員)

○その他

- ・「秩父市教育大綱」見直しに関する意見提出用紙の回収方法(郵便・FAX・メール)について説明。

以上